

## 岡山市立操南中学校【これまでの取組】



地域フィールドワーク (第1学年1学期総合学習)







R3.6.26 プレゼン報告会

@操南公民館

月26日(土) 14:00~15:00 命公院超之階 地域学習フグラム) 実行委員会の代表主徒たちが、 漢を行います。 「操作SORANタイム」について





















四番川プラごみ回収大作戦



参加生徒&教職員約50名

回収45粒ゴミ袋約50袋分

1 粒3~5mm の プラ肥料殻を ピンセットや ざるで分別!





代表生徒と有識者等との懇話会

R3.11.18 国連・グローバルRCE会議で表彰 Okayama City SONAN J.H.S (RCE Okayama)

Okayama City SONAN J.H.S.(RCE Okayama)

"This is our ecological mosaic art, "Wall Go Over." The word is the motto for SONAN Festival to promote SDGs. We took a field trip to our community to find some treasures to succeed to the next generation. The temple, shrine, stone monument and original moscots are all based on something we "louched." You can see some plastic fertilizer shells on the motto characters, and at the corner of the work. These were collected from our community and separated from other tiny plastic wastes, using tweezers. Our art work can be seen by students, parents, local citizens, and people in Japan to the world. That can promote more actions, which can make basic way of thinking to stop climate change."







## • R3.9/16 (木) 岡山県議

高橋徹氏(環境文化保健福祉委員会)と本校「操南祭第1学年実 行委員会(プラ肥料殻・モザイク アート担当)」代表生徒 6 名による懇話会を行いました。



## • R3.11/9 (火) 農林水産省

中国四国農政局生産部の白井正 人部長、長谷純吾課長と代表生徒 5名の懇話会を行いました。















第2回プラごみ回収大作戦!

令和3年10月23日(土)※予備日10月24日(日)

\*\*和J本\*10月23日(二月) 申季報日の月24日(日) 9:15 | お腰巾写図前瞬会・出発式 9:30 | 移動 9:45 | 現地別替 ミニ講座および回収作業 10:30 | 現地解散 (場所) 回番川下流域 (本校学区・第1回と同じ場所を予定) (内容)

【内容】 \* 移動経路 (用水路) の観察

・現地での5二講座 (講師: 平井雅明さん) ・現地での5二講座 (講師: 平井雅明さん) ・現地のプラスチックごみの回収作業 ・ 動金無質なほ氏名・生年月日 (ペランチ・ア原原の第二の第)

助希望者は氏名・生年月日 (ポッナ・ア和原申県に必要) を担当 (竹島先生・金田先生) に伝えること 例念、事前打合社会あり。 自日は体援服再除やすい服奈、助きやすい靴で来ること。 軍手、水間、タオルなどは各自持参すること。